

# 英語 <解答と解説>

解答	配点
問1 (ア) No.1:2 (イ) No.1:1 (ウ) No.1:2	No.2:4 No.2:3 No.2:September
問2 (ア) Please	(イ) helped (ウ) wonderful
問3 (ア) 4	(イ) 1 (ウ) 3 (エ) 3
問4 (ア) 1番目:4 (ウ) 1番目:4	3番目:3 (イ) 1番目:4 3番目:5 (エ) 1番目:3 3番目:2
問5 (例) How did you come here?	
問6 (ア) 4	(イ) 1 (ウ) 2
問7 (ア) 3	(イ) 2
問8 (ア) 6	(イ) 2 (ウ) 4
	問1 各3点×7=21点
	問2 各2点×3=6点
	問3 各3点×4=12点
	問4 各4点×4=16点 (各完答)
	問5 5点
	問6 5点×3=15点
	問7 5点×2=10点
	問8 5点×3=15点
	合計 100点

## 問1 リスニング（放送された内容は5ページにあります。）

(ウ) No.1: 第2文目に, I joined the cooking club this April. 「私は今年の4月に料理クラブに入りました。」とあり, 第5文目に, We made Chinese food in the second month. 「私たちは2か月目に中華料理を作りました。」とあるので, 中華料理を作ったのは5月であると考えます。また, 第6文目に In June, we cooked Italian food. 「6月に, 私たちはイタリア料理を作りました。」とあり, 7文目に, The same night, I made that food for my family and they liked it very much. 「同じ日の夜に, 私は家族にその料理を作り, 彼らはとても気に入りました。」とあります。よって, 2が正解です。

No.2: 最終文に, So, at the school festival in September, please come to our club and enjoy many different foods. 「なので, 9月の文化祭でどうぞ私たちのクラブへ来てたくさんの各国の料理を楽しんでください。」とあるので, September「9月」が正解です。

## 問2 単語の書き取り

- (ア) 空所を含む文は「ボストンでのあなたの学校生活を私に教えて（　　）。」と考えられます。よって P で始まる6字の単語は Please 「～してください」が適切です。
- (イ) 空所を含む文は「初日に私は間違った教室に行き, そのときクラスメイトが私を（　　）。」と考えられます。よって, h で始まる6字の単語は helped 「助けた, 手伝った」が適切です。
- (ウ) 空所を含む文は「あなたはボストンで（　　）時間を過ごしましたね。」と考えられます。よって w で始まる9字の単語は wonderful 「すばらしい」が適切です。

## 問3 適語選択

- (ア) 「あなたはそのとき, 何の教科を勉強していましたか。」という文だと考えられます。at that time 「そのとき」があり, study が ing 形であることから, 〈be 動詞の過去形 + ~ing〉という過去進行形の文だとわかります。よって, were が適切です。
- (イ) 空所のあとに up があり, this morning 「今朝」という語句があることから, 「あなたは何時に起きましたか。」という文だと考えられます。よって, get up 「起きる」とすると意味が通ります。一般動詞の過去形の疑問文は, 〈did + 主語 + 動詞の原形〉の形になります。
- (ウ) 「こちらは私たちの大きな音楽室です。日曜日には何人かの人々がこの部屋で一緒に歌を（　　）ます。」という文だと考えられます。空所のすぐあとに songs があり, sing 「歌う」を入れると, 「歌を歌います」となり意味が通ります。
- (エ) one of ~ 「～の中の1つ(1人)」という意味を表します。of は前置詞なので, of のあとに代名詞を置くときは目的格を用います。

#### 問4 語順整序

- (ア) 主語が He で現在形の文なので、動詞は三单現の s がついている plays が適切です。その目的語に it 「それ（テニス）」を、最後に every Saturday 「毎週土曜日に」を置いて、(He) plays it every Saturday (.) 「彼は毎週土曜日にそれ（テニス）をします。」という文が成り立ちます。
- (イ) B が Yes, he can. と答えていることから、助動詞 can を用いた疑問文で、主語は男性であることがわかります。主語を your brother 「あなたの兄（弟）」とし、Can your brother play (the piano?) 「あなたの兄（弟）はピアノをひけますか。」という文が成り立ちます。
- (ウ) This is a very interesting movie. とするところの語すべてを用いてしまいます。very を用いない場合、interesting の直前の a は an にならなければならぬので不適切です。this には「これは」という意味の他、「この」という意味もあります。よって、(This) movie is very interesting (.) 「この映画はとてもおもしろいです。」になります。
- (エ) A の文末に last month があり、B が数を答えていることから、〈How many + 名詞の複数形～？〉で、数を尋ねる過去の疑問文になります。How many のあとに books 「本」を置き、そのあとは過去の疑問文の語順で続ければ良いので、(How) many books did you read (last month?) 「あなたは先月何冊の本を読みましたか。」という文が成り立ちます。

#### 問5 英作文

B でジョンが I came by bicycle. と答えていることと、How で書き始め、here を使用することから、「あなたはどうやってここに来たのですか。」と尋ねたと考えられます。よって、How did you come here? などが適切です。  
※スペリングの誤りなどがある場合は、その数にかかわらず 2 点減点となります。

#### 問6 長文読解

##### 〈本文の日本語訳〉

こんにちは、みなさん。私は韓国での滞在についてお話ししたいと思います。私のおばのミユキは韓国に住んでいます。彼女は韓国人と約 15 年前に結婚しました。私のおばと彼女の夫と彼らの娘のミンジュンはソウルに住んでいます。

ミンジュンと私は同じ年齢です。私たちは空港で初めて会いました。私は韓国語のことばを少ししか知りませんでした。そして【彼女は日本語を話すことができません。】だから、私たちは英語で話しました。ミンジュンは彼女の家に向かっているとき、韓国の有名な場所を私に教えてくれました。

次の日、私はミンジュンの友だちの何人かと友だちになりました。(① A: 彼らはミンジュンの家に来ました。) 私のおばとミンジュンは夕食にたくさんの韓国料理を作ってくれました。少し辛い物もありましたが、それらは全ておいしかったです。(② B: 私たちはすばらしい時間を過ごしました。) 夜まで私たちは食事をし、会話をし、そしてゲームをしました。ミンジュンの友だちが帰ろうとしたときに、私は「待って」と言いました。みんなは私を見ました。そして私は彼女達に「全てのことに対して、本当にありがとう。私はここですばらしい時間を過ごしました。私は明日の朝に日本に向けて出発しますが、近いうちにここに戻って来たいです。」と言いました。ミンジュンは私を見て、「アリガト、カヨコ。私もあなたとすばらしい時間を過ごしました。私は日本に行きたいです。」と言いました。

(③ C: 私は韓国での滞在をとても楽しみました。) ミンジュンと私は今、よく電話で話をしたりメールを交換したりしています。私は彼女に日本語を教え、彼女は私に韓国語を教えてくれます。私は彼女と連絡を取り続けたいです。ご清聴ありがとうございました。

- (ア) カヨコとミンジュンが英語を使って会話をしたのは、カヨコは韓国語のことばを少ししか知らなかったことと、ミンジュンは日本語を話せなかったことが理由だと考えられます。よって、4 が適切です。
- (イ) (①) の文の前に「次の日、私はミンジュンの友だちの何人かと友だちになりました。」とあり、(①) には主語がその友だちたちを指すと予想できる They を使った A の文「彼女らはミンジュンの家に来ました。」が適切だと考えられます。(②) の前後の文は、ミンジュンや彼女の友だちたちとどのように過ごしたのかが書かれているので、B の文「私たちはすばらしい時間を過ごしました。」が適切だと考えられます。(③) の文は文章全体のまとめの段落の初めの文として、C の文「私は韓国での滞在をとても楽しみました。」が適切だと考えられます。よって、1 が正解です。
- (ウ) a…カヨコのおばは夫と娘とソウルに住んでいると紹介しているので、合っています。 b…カヨコは韓国語のこ